インクジェットプリンタ

PX-101

操作ガイド

本製品の使い方全般を説明しています。

もくじ

―― 本書は製品の近くに置いてご活用ください。――

マニュアルの使い方

『PX-101　操作ガイド』（本書）

本製品を使用できる状態にするまでの準備作業や用紙のセット方法、印刷の流れ、メンテナンス、トラブル対処（本製品の状態）など本製品全般を説明しています。
まずはこちらをご覧になり、本製品のセットアップを行ってください。

『PX-101　パソコンでの印刷ガイド』（電子マニュアル）

パソコン画面で見るマニュアルです。パソコンからの用途に応じた印刷方法をはじめ、困ったときの対処方法や、付属ドライバ･ソフトウェアの紹介をしています。

パソコンでの印刷ガイドの表示方法

Epson PX-101
電子マニュアル

デスクトップ上の電子マニュアルアイコンをダブルクリックしてください。

参考

- ソフトウェアと同時にパソコンにインストールされます。CD-ROM を毎回セットする必要はありません。
- Microsoft Internet Explorer 6.0 以上（Windows）、Safari 1.3 以上（Mac OS X）などのブラウザでご覧ください。

上記マニュアルは、すべて最新版（PDF 形式）を
以下のホームページからダウンロードすることができます。

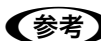
< http://www.epson.jp/support/ >

ヘルプ

本製品に付属するソフトウェア、およびプリンタドライバの操作方法は、各ソフトウェアのヘルプをご覧ください。
ソフトウェアの画面内に表示される【ヘルプ】ボタンか、［ヘルプ］メニューから表示できます。

本書中のマークについて

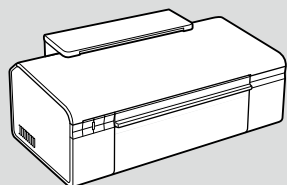
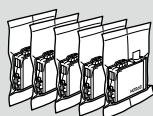
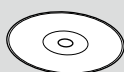
本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。

☞ 関連した内容の参照ページを示しています。

付属品の確認

箱の中身を確認します。万一、不足や損傷しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

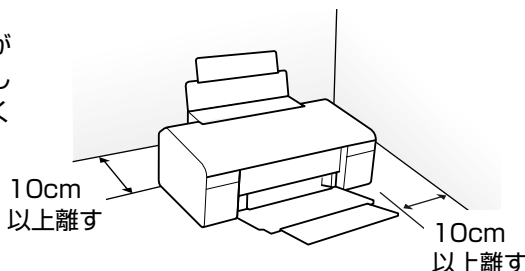
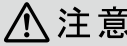
以下のグレーの背景が付いた付属品は、プリンタの準備に必要です。

- □ 本体
- □ 電源コード
- □ インクカートリッジ（5 本）
  本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。本製品はブラックインクを常時 2 本使用します。
- □ ソフトウェア CD-ROM
  ソフトウェアと電子マニュアルが収録されています。
- □ PX-101 操作ガイド（本書）
- □ 保証書

ご用意ください。

USB ケーブル

！重要

- USB ケーブルについて
  パソコンと本製品を接続するには、USB ケーブルが必要です。USB ケーブルは同梱されていません。別途ご用意ください。

製品使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品の取扱説明書をお読みください。本製品の取扱説明書の内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

記号の意味

本製品の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

設置上のご注意

⚠警告

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。また、右図の設置スペースを確保してください。

⚠注意

本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。

不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。
落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電波障害について

テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。
近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。

静電気について

静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

電源に関するご注意

⚠警告

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。
コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。
感電・火災のおそれがあります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電のおそれがあります。

AC100V以外の電源は使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源コードのたこ足配線はしないでください。
発熱して火災になるおそれがあります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。
また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

⚠注意

長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用上のご注意

⚠警告

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

取扱説明書で指示されている箇所以外の分解は行わないでください。

可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。
引火による火災のおそれがあります。

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。
感電や火傷のおそれがあります。

お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。

各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。

開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災のおそれがあります。

⚠注意

本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。
火災やけがのおそれがあります。
取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
特に、子供のいる家庭ではご注意ください。
倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。
インクが漏れるおそれがあります。

インクカートリッジに関するご注意

⚠注 意

	インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。 • 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。 • 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。 • 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。		**インクカートリッジを分解しないでください。** 分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
			インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。
			インクカートリッジは、子供の手の届かない場所に保管してください。

取り扱い上のご注意

- インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は 6 ヵ月以内に使い切ってください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3 時間以上室温で放置してからお使いください。
- 黄色いフィルムは必ずはがしてからセットしてください。はがさないまま無理にセットすると、正常に印刷できなくなるおそれがあります。なお、その他のフィルムやラベルは絶対にはがさないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- 電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。また、プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インク充てん中は、電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態で本製品を放置したり、カートリッジ交換中に電源をオフにしたりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。また、再装着の際は、プリンタの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、本製品と同じ環境で、インク供給孔部を下にするか横にして保管してください。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。

使用済みインクカートリッジの処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- **回収**：使用済みのインクカートリッジは、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
  ☞ 裏表紙「インクカートリッジの回収について」
- **廃棄**：一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

インク消費について

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもインクカートリッジ装着時・ヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。

※ 購入直後のインク初期充てんでは、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなります。

各部の名称と働き

1 用紙サポート

セットした用紙を支えるところです。

2 オートシートフィーダ

印刷する用紙をセットするところです。

3 エッジガイド P.17

用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。エッジガイドをつまみながら用紙の側面に合わせてください。

4 プリンタカバー

インクカートリッジの取り付けや交換時、詰まった用紙を取り除く時などに開けます。

5 排紙トレイ

印刷された用紙を保持するところです。

6 【電源】ボタン P.10

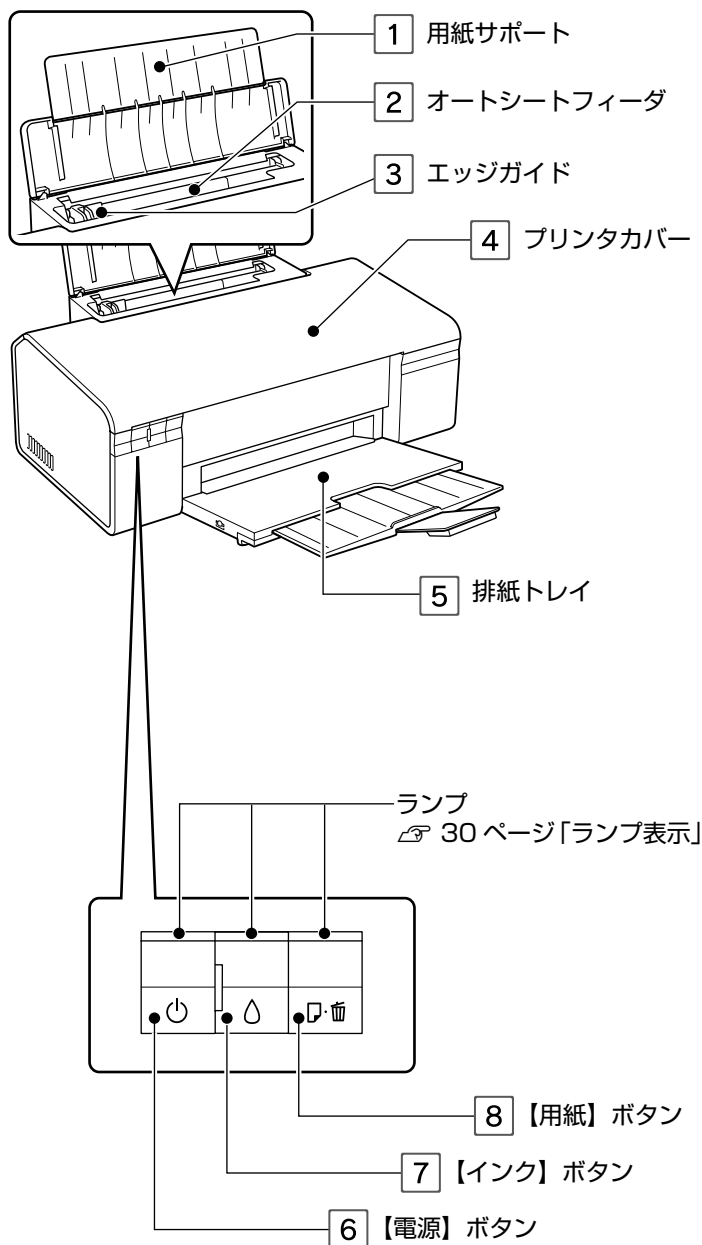
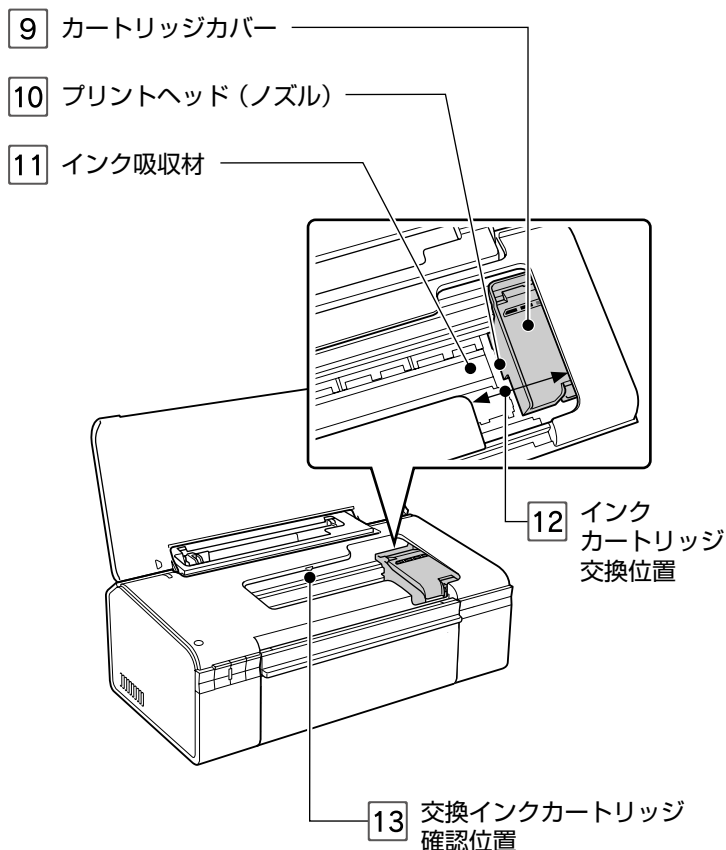
本製品の電源をオン・オフします。

7 【インク】ボタン

- インクカートリッジを交換する際に、プリントヘッドを交換位置まで移動させます。
- 3 秒間押したままにすると、プリントヘッドのクリーニングを行います。

8 【用紙】ボタン

用紙を給排紙します。通常の印刷時は自動的に給排紙されるため、このボタンを押す必要はありません。

- 【用紙】ボタンを押したまま電源をオンにすると、本製品の動作確認（ノズルチェックパターン印刷）が行えます。
- 印刷中に押すと、印刷を中止して排紙します。

9 カートリッジカバー

インクカートリッジの取り付け・交換時に開けるカバーです。

10 プリントヘッド（ノズル）

インクを吐出するところです。外からは見えません。

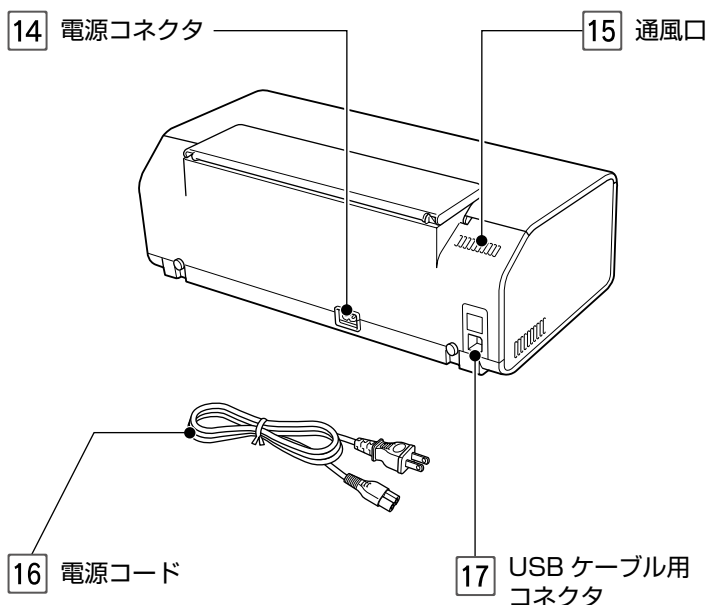
11 インク吸収材

フチなし印刷時に用紙からはみ出したインクを吸収するところです。

12 インクカートリッジ交換位置 P.20

インクカートリッジの取り付け時や交換時には、プリントヘッドがこの位置に移動します。

13 交換インクカートリッジ確認位置 P.20

インクランプが点灯・点滅しているときに【インク】ボタンを押すと、交換が必要なカートリッジがマークの位置に移動します。

14 電源コネクタ

電源コードを接続するコネクタです。

15 通風口

内部で発生する熱を放出する穴です。設置するときは通風口をふさがないようにしてください。

16 電源コード

電源コンセント（AC100V）に接続するコードです。

17 USB ケーブル用コネクタ

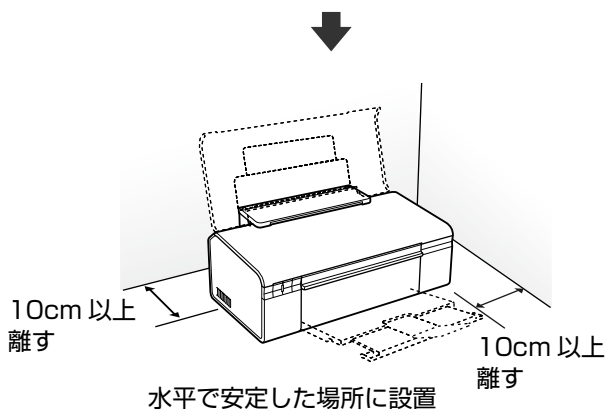
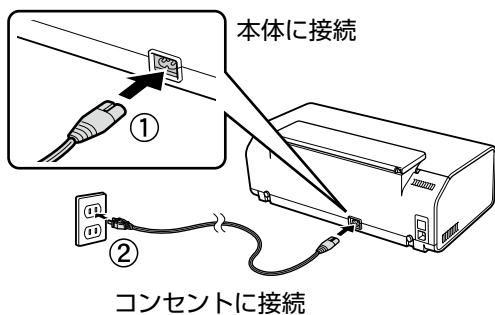
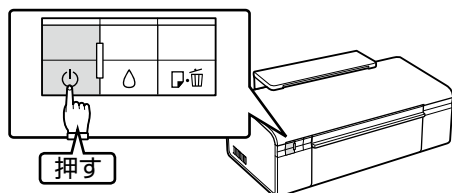
本製品とパソコンを USB ケーブルで接続するコネクタです。

本体の準備

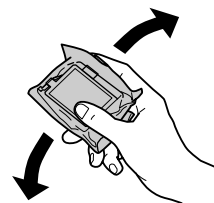
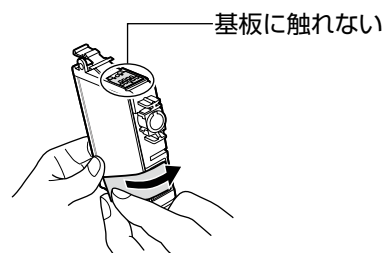
本製品をパソコンに接続して、必要なソフトウェアをインストールするまでの準備作業を説明します。

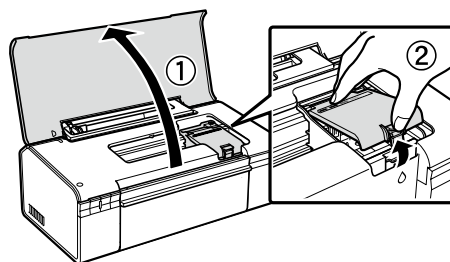
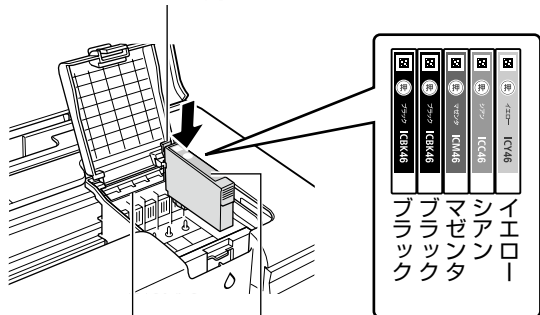
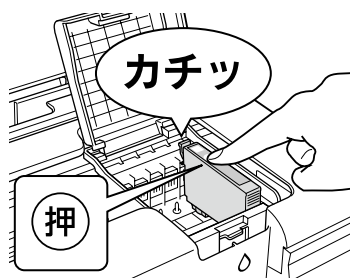
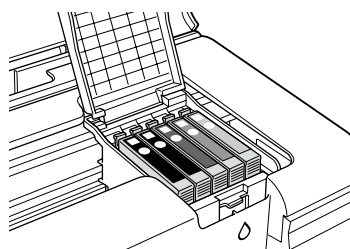
1. 本体の設置

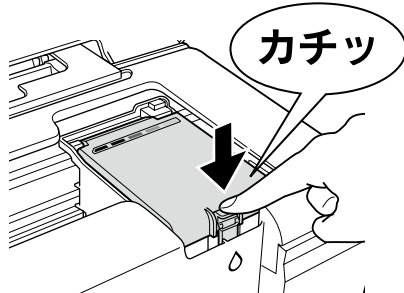
1 **電源コードを接続して設置します。**

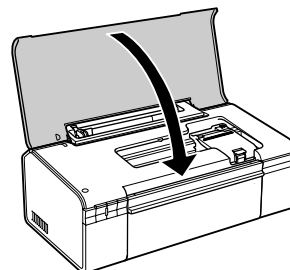
⚠注 意
- AC100V 以外の電源は使用しないでください。

2 **電源をオンにします。**

2. インクカートリッジのセット

製品の内部は、操作部分（グレーで示した部分）以外は手を触れないでください。

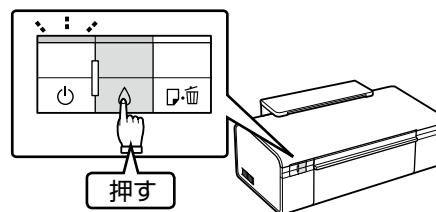
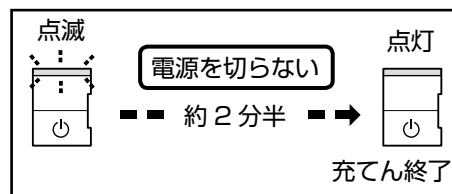
1 **インクカートリッジを 4 ～ 5 回振って、袋から取り出します。**

2 **黄色いフィルムをはがします。**

（他のフィルムやラベルははがさない）

3 **プリンタカバーを開けて、カートリッジカバーを開けます。**

4 インクカートリッジをセットします。

しっかりと押し込む

5 本すべてをセットする

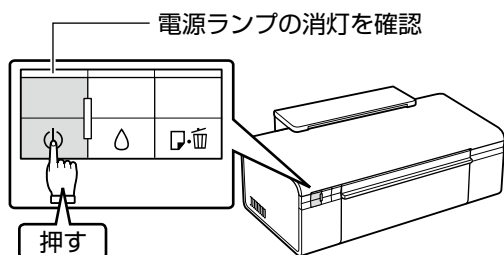
5 カートリッジカバーを閉じます。

しっかりと閉じる

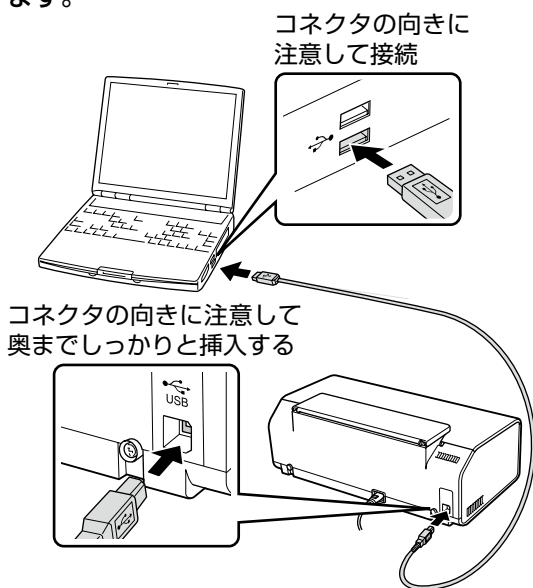
6 プリンタカバーを閉じます。

7 【インク】ボタンを押して、インクの初期充てんを開始します。

電源ランプの状態

参考

- 充てんが始まらずにインクランプが点灯し続けているときは、インクカートリッジをしっかりとセットし直してみてください。
- 購入直後のインク初期充てんでは、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなります。
- カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA（社団法人電子情報技術産業協会）のガイドラインに基づき、2 回目以降のカートリッジで算出しています。

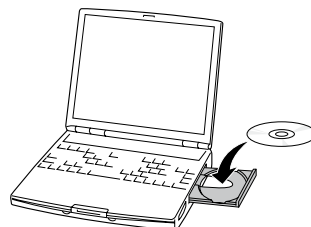
3. パソコンとの接続・ソフトウェアのインストール

1 **電源をオフにします。**

13 ページの手順 5 以降、パソコン画面で指示があるまで電源はオンにしないでください。

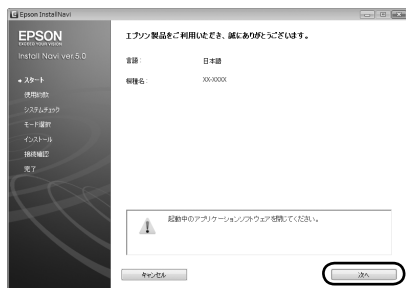
2 **本製品とパソコンを USB ケーブルで接続します。**

本製品は、以下のパソコンと接続できます。

Windows	Windows 2000 · Windows XP · Windows XP Professional x64 Edition · Windows Vista
Macintosh	Mac OS X v10.3.9 以降

3 **ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットします。**

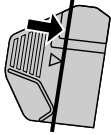
参考
- 「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。
- Mac OS X のファストユーザスイッチ（複数のユーザーが 1 台のパソコンにログオンできる）機能には対応していません。インストール時および使用時には、ファストユーザスイッチ機能をオフにしてください。

< Mac OS X >
デスクトップ上に表示される「Install Navi」アイコンをダブルクリックします。

参考
- Windows Vista で「自動再生」画面が表示されたら [EPSETUP.EXE の実行] をクリックします。続けて表示される「ユーザーアカウント制御」画面では［許可］または［続行］をクリックします。なお、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
- 新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示されたときは、本製品の電源をオフにし、[キャンセル］ボタンをクリックして画面を閉じてください。

4 ［次へ］をクリックして、セットアップを開始します。

参考

上の画面が表示されないときは以下をご覧ください。
Windows XP・Windows Vista：［スタート］－［マイコンピュータ］（または［コンピュータ］）の順にクリックし、CD-ROMのアイコンをダブルクリックします。
Windows 2000：デスクトップ上のCD-ROMのアイコンをダブルクリックします。
続いて、表示される［EPSETUP］アイコンをダブルクリックします。

5 画面の指示に従ってインストールを進めます。

参考

- インストール中に「古いバージョンのソフトウェアがインストールされている」旨のメッセージが表示されたときは、画面の指示に従ってソフトウェアCD-ROMに収録されている新しいバージョンのソフトウェアをインストールしてください。
  古いバージョンでは、一部の機能が正常に動作しないことがあります。
- Windows XPでは、Windows Internet Explorer 7.Xにバージョンアップした場合、EPSON Web-TO-Page（エプソン ウェブ トゥ ページ）はインストールされますが使用できません。

以上で準備完了です。

使用できる印刷用紙

写真用紙・普通紙（定形紙）

写真印刷には、よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙のご使用をお勧めします。

		用紙名称	サイズ	セット可能枚数	印刷面
エプソン製専用紙	写真用紙	**写真用紙クリスピア＜高光沢＞** 【プロ仕様】	L 判・KG サイズ 2L 判・六切・A4	20 枚*1	より光沢のある面
		写真用紙＜光沢＞ 【スタンダード】	L 判・KG サイズ 2L 判・ハイビジョンサイズ 六切・A4	20 枚*1	
		写真用紙エントリー＜光沢＞	L 判・KG サイズ 2L 判・A4	20 枚*1	
		写真用紙＜絹目調＞	L 判・2L 判・A4	20 枚*1	
	普通紙	**両面上質普通紙＜再生紙＞** **（古紙 100%配合）**	A4	80 枚 ※手動両面印刷時は 30 枚	両面
市販の用紙	普通紙	コピー用紙 事務用普通紙	A6・A5・B5・A4 Letter Legal *2	エッジガイドの ▼マークまで	両面
			【ユーザー定義サイズ】	1 枚	
	ハガキ	郵便ハガキ*3	ハガキ	50 枚	
		郵便ハガキ（インクジェット紙）*3			
		往復ハガキ*3、*5	往復ハガキ	30 枚	
	封筒	封筒	長形 3 号*4・4 号*4	10 枚	
			洋形 1 号・2 号・3 号・4 号		宛名面のみ

（2008 年 7 月現在）

＊1：印刷結果がこすれたりムラになったりするときは、1 枚ずつセットしてください。
＊2：Legal サイズのセット可能枚数は 1 枚です。
＊3：郵便事業株式会社製
＊4：Windows のみ使用可能です。
＊5：ハガキの中央に折り目がないものを使用してください。

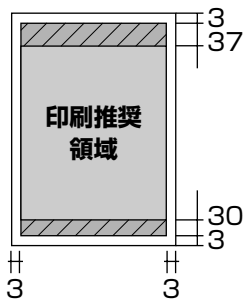
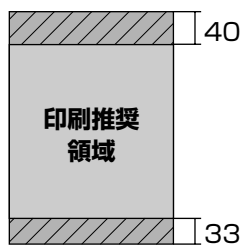
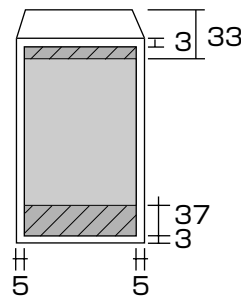
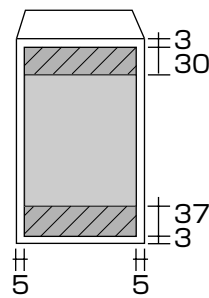
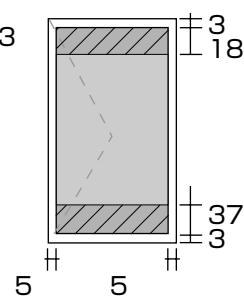
その他の用紙

用途別に次のエプソン製専用紙が使用できます。詳しくは、『パソコンでの印刷ガイド』（電子マニュアル）－「印刷」－「印刷できる用紙と設定」をご覧ください。

- スーパーファイン専用ハガキ
- スーパーファイン紙
- フォトマット紙
- フォト光沢紙
- スーパーファイン専用ラベルシート

印刷領域

下図のグレーの領域に印刷されます。ただし本製品の機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

■ 定形紙

■ 長形3・4号　■ 洋形1・2・3・4号

（単位：mm）

※ 長形 3 号、長形 4 号は Windows のみ使用可能です。

印刷用紙の注意事項

■ 使用できない用紙

次のような用紙はセットしないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

・波打っている用紙
・破れている用紙
・切れている用紙

・角が反っている用紙
・折りがある用紙
・一度折った往復ハガキ

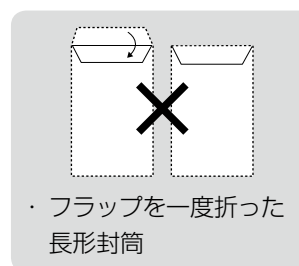
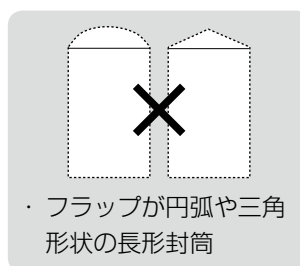
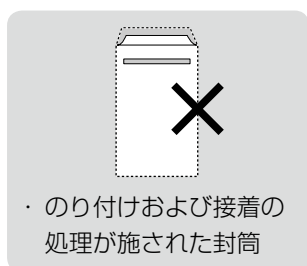
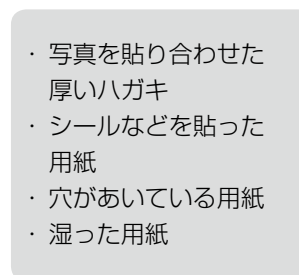
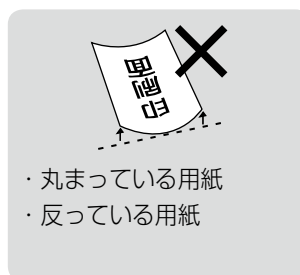
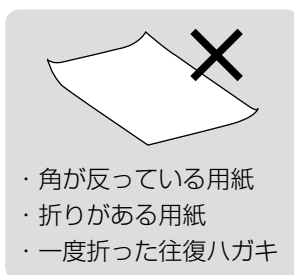
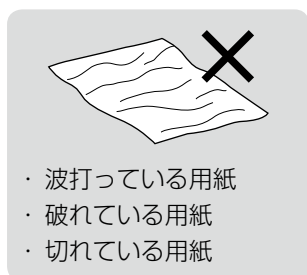
・丸まっている用紙
・反っている用紙

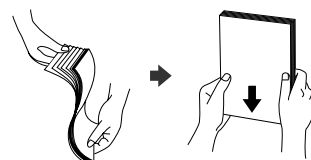
・写真を貼り合わせた厚いハガキ
・シールなどを貼った用紙
・穴があいている用紙
・湿った用紙

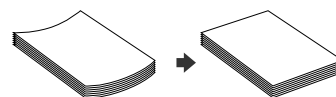
・のり付けおよび接着の処理が施された封筒

・二重封筒
・窓付き封筒

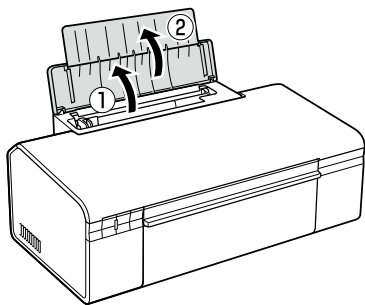
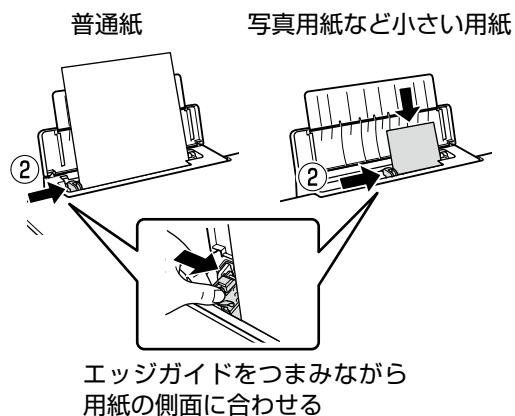
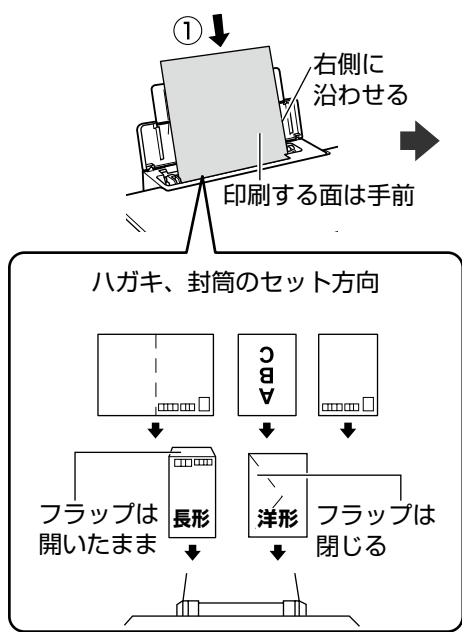
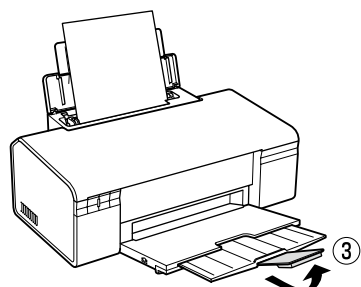
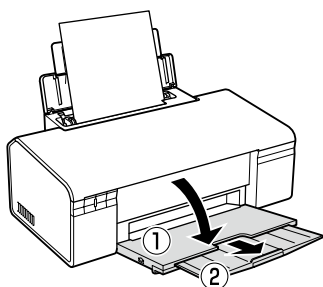
・フラップが円弧や三角形状の長形封筒

・フラップを一度折った長形封筒

■ 用紙の取り扱い

- 用紙のパッケージや取扱説明書などに記載されている注意事項をご確認ください。
- 用紙は必要な枚数だけを取り出し、残りは用紙のパッケージに入れて保管してください。本製品にセットしたまま放置すると､反りや品質の低下の原因になります。
- 用紙を複数枚セットするときは、右図のようによくさばいて紙分を落とし、整えてからセットしてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷面に傷がつくおそれがあります。

■ ハガキに両面印刷するときは

- 片面に印刷後、しばらく乾かし、反りを修正して平らにしてからもう一方の面に印刷してください。ハガキは宛名面から先に印刷することをお勧めします。

用紙のセット

印刷用紙のセット

1 用紙サポートを開く

2 用紙を縦方向にセットする

3 排紙トレイを引き出す

３段目までしっかり引き出す

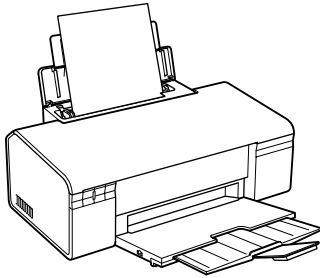
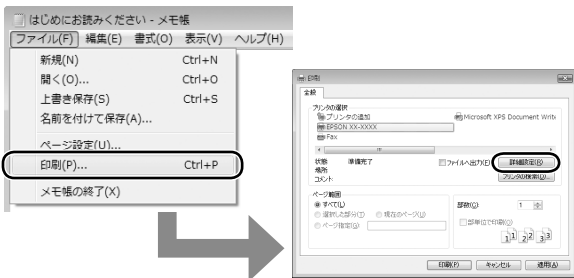
印刷の流れ

電子マニュアルの開き方

ヘルプの開き方

☞ 2 ページ「マニュアルの使い方」

基本の流れ

1 印刷用紙をセット

2 アプリケーションソフトから印刷（プリント）を実行

3 必要に応じてプリンタドライバの設定

4 印刷の実行

❶ 用紙のセット方法

☞ 17 ページ「用紙のセット」

❷、❸、❹ ☞『パソコンでの印刷ガイド』（電子マニュアル）－「印刷」

- 印刷の基本（Windows・Mac OS X）

印刷のポイント	
• 文書の印刷	• ハガキの印刷
• 写真の印刷	• 封筒の印刷
• Web ページの印刷	

- 便利な印刷機能

❸ ☞『パソコンでの印刷ガイド』（電子マニュアル）－「ドライバ / ソフトウェア」

- プリンタドライバ

その他、プリンタドライバヘルプも参照してください。

☞ 2 ページ「マニュアルの使い方」

印刷の中止

- プリンタの【用紙】ボタンを押す
- パソコンの画面から印刷を中止する

☞『パソコンでの印刷ガイド』（電子マニュアル）－「印刷」

- 印刷の基本（Windows・Mac OS X）

印刷のトラブル

- プリンタが動作しない
- 印刷結果が悪い

困ったときは・メンテナンス

☞ 25 ページ「印刷できない（USB 接続）」
☞ 23 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

☞『パソコンでの印刷ガイド』（電子マニュアル）

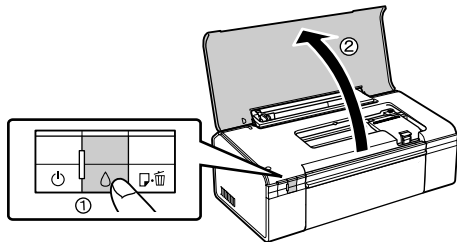
- トラブル解決

インクカートリッジの交換

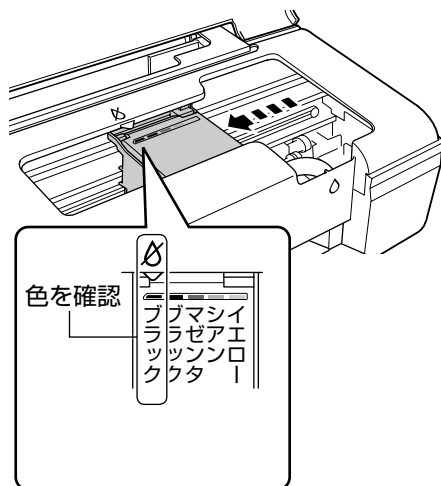
⚠注 意
- 交換の前に、以下の注意事項をご確認ください。
☞ 7 ページ「インクカートリッジに関するご注意」

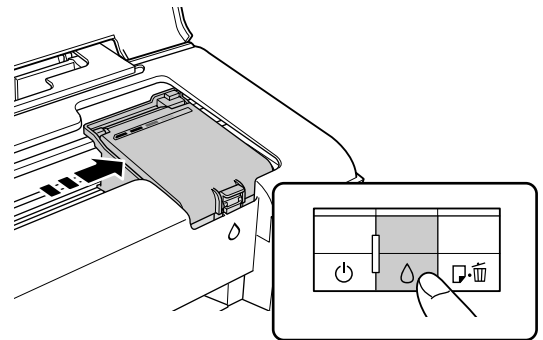
!重 要
- 操作部分（グレーで示した部分）以外は手を触れないでください。特にプリンタカバーを開けてインクカートリッジを交換する際に、プリントヘッドの手前側の白いケーブルに手を触れないようにご注意ください。

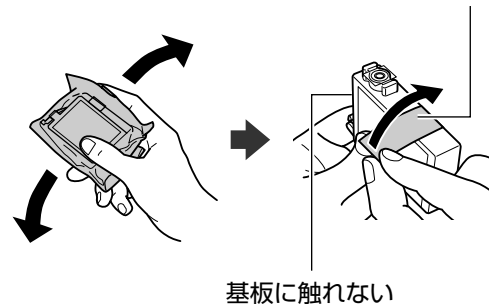
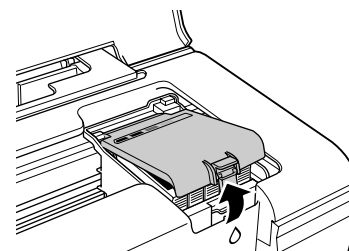
カートリッジ交換のメッセージが出たときは

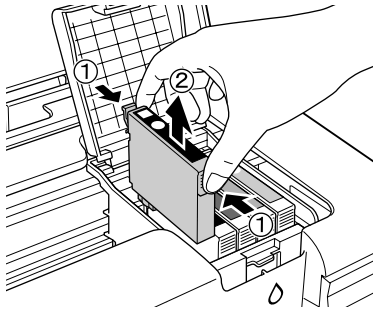
1 【インク】ボタンを押して、プリンタカバーを開けます。

プリントヘッドが移動して、電源ランプが点滅します。

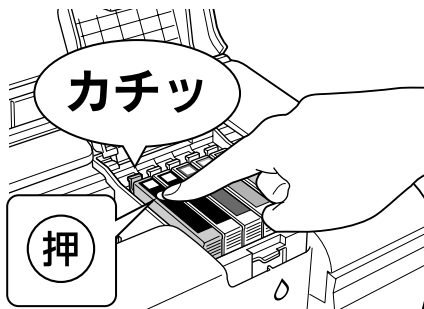
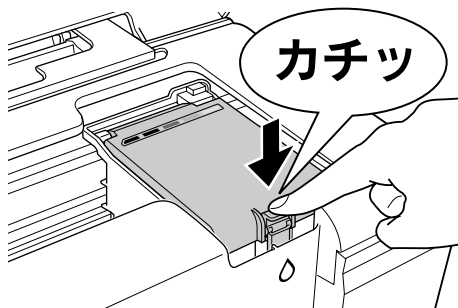
2 交換の必要なインクカートリッジを確認します。

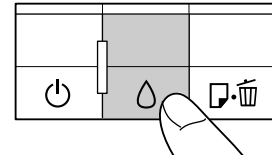
マークの前にあるインクカートリッジが、交換の必要なインクカートリッジです。

3 もう一度、【インク】ボタンを押します。

プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置へ移動します。
このとき、交換が必要なインクがほかにもある場合、プリントヘッドは交換位置に移動せず、再びマークの前で停止します。色を確認して、図の位置に移動するまで【インク】ボタンを押してください。

※：エプソンの純正インクカートリッジの型番は裏表紙をご覧ください。

4 新しいインクカートリッジを４～５回振って袋から取り出し、黄色いフィルムのみをはがします。

5 カートリッジカバーを開けます。

6 **交換するインクカートリッジを取り出します。**

フックをつまみ、真上に取り外してください。
外れないときは、強く引き抜いてください。

7 **新しいインクカートリッジをセットします。**

㊞の部分を、「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。

8 **カートリッジカバーをしっかりと閉じます。**

9 **プリンタカバーを閉じます。**

10 **【インク】ボタンを押します。**

インク充てんが始まります。
インク充てんは約 1 分半かかります。電源ランプの点滅が点灯に変わったら、インクの充てんは終了です。

- 充てんが始まらずにインクランプが点灯し続けているときは、インクカートリッジをしっかりとセットし直してみてください。

以上で、操作は終了です。

メッセージが出る前に交換するときは

大量印刷のためにインクカートリッジの交換メッセージが表示される前に交換ができます。20 ページ「カートリッジ交換のメッセージが出たときは」の手順に従ってください。インクカートリッジの残量によっては、手順 2 の操作を飛ばして 3 へ進みます。以降の操作はマニュアルに従ってください。

インク残量の確認

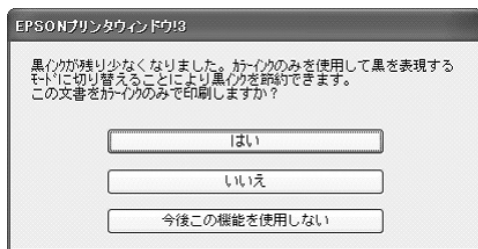
インク残量は、プリンタドライバのユーティリティ画面で確認できます。

☞『パソコンでの印刷ガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」

黒インクが少なくなったというメッセージが表示されたら（Windows のみ）

印刷中に以下の画面が表示されたら、ブラックインクの代わりにカラーインクで黒を表現して印刷することができます。ブラックインクの交換用インクカートリッジをすぐに準備できなくても、印刷を続けられます。

この画面は以下の条件で表示されます。

- ブラックインクの残量が少なくなり、かつカラーインクの残量が十分あるとき
- プリンタドライバで用紙種類：[普通紙]、印刷品質：[標準] に設定されているとき

[はい]	カラーインクで黒を表現して印刷します。 印刷を開始するたびに、この画面が表示されます。
[いいえ]	ブラックインクで黒を印刷します。 印刷を開始するたびに、この画面が表示されます。
[今後この機能を使用しない]	以降、この画面を表示せずにブラックインクで黒を印刷します。 ブラックのインクカートリッジを交換し、残量が少なくなれば再び表示されます。

参考

- カラーインクを使って黒を表現するため、ブラックインクで印刷した黒とは色味が異なります。また、印刷速度も低下します。
- プリントヘッドの品質を維持するため、ブラックインクも消費されます。

ノズルチェックとヘッドクリーニング

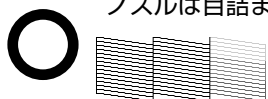
印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷されたりするときは、ノズルの状態をご確認ください。
また、写真を印刷する前にも、ノズルチェックを行うことをお勧めします。

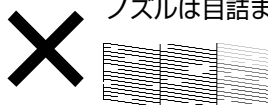
基本の流れ

1. ノズルチェックパターンを印刷

2. ノズルチェックパターンを確認

■すべてのラインが印刷されている

ノズルは目詰まりしていません。

■印刷されていないラインがある

ノズルは目詰まりしています。

「ヘッドクリーニング」に進んでください。

3. 必要に応じてヘッドクリーニング

4. 再度ノズルチェック

ノズルチェックパターンのすべてのラインが印刷されるまでノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

参考

- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 4 回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、電源をオフにして 6 時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。時間をおくことによって、目詰まりが解消し、正常に印刷できるようになることがあります。それでも改善されないときは、エプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
☞ 39 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」
- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- プリントヘッドを常に最適な状態に保つために、定期的に印刷することをお勧めします。
- 電源のオン・オフは、【電源】ボタンで行ってください。【電源】ボタンでオフにしないと、プリントヘッドが乾燥して目詰まりの原因になります。

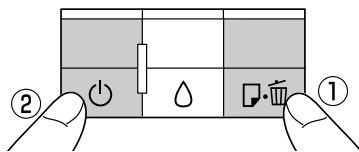
ノズルチェックパターンを印刷

1 **A4 サイズの普通紙をセットします。**

☞ 17 ページ「用紙のセット」

2 **【電源】ボタンを押し、本製品の電源を一旦オフします。**

3 **【用紙】ボタンを押したまま【電源】ボタンを押し、ノズルチェックパターンを印刷します。**

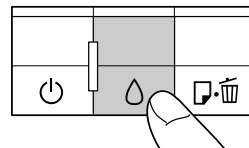
【用紙】ボタンと【電源】ボタンは、電源ランプが点滅したら指を離してください。

参考

- ノズルチェックパターンは明るい場所で確認してください。電球色の蛍光灯などの下で確認すると、ノズルチェックパターンが正しく確認できないことがあります。

ヘッドクリーニング

1 **本製品の電源がオンになっていることを確認します。**

2 **【インク】ボタンを 3 秒間押したままにします。**

プリントヘッドが動き出したら指を離してください。電源ランプが点滅して、ヘッドクリーニングが行われます。電源ランプの点滅が点灯に変わったらヘッドクリーニングは終了です。

参考

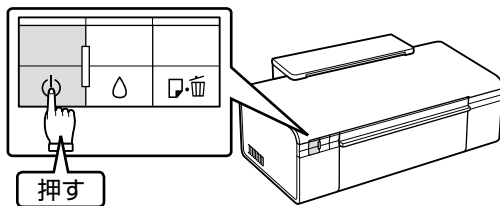
- パソコンからの操作でも、ノズルチェック・ヘッドクリーニングを実行できます。
☞『パソコンでの印刷ガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」

輸送(引っ越しや修理)時のご注意

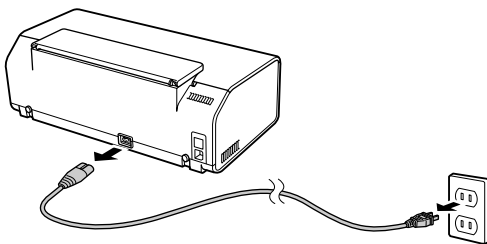
輸送時のご注意

本製品を輸送するときは、衝撃などから守るために、以下の作業を確実に行ってください。

1 【電源】ボタンを押して、電源をオフにします。

プリントヘッドが右側のホームポジション（待機位置）に移動し、固定されます。

!重要

- インクカートリッジは取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- プリントヘッドの動作中に電源プラグをコンセントから抜くと、プリントヘッドがホームポジションに移動せず、固定できません。もう一度電源をオンにしてから、【電源】ボタンを押して電源をオフにしてください。

2 電源コードを本体から取り外します。

3 保護材を取り付け、本製品を水平にして梱包箱に入れます。

!重要

- 保護材の取り付け時や輸送時には、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

以上で、操作は終了です。

輸送後のご注意

印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

☞ 23 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

印刷できない（USB 接続）

Windows の確認方法

印刷を開始しても何も印刷されない、本製品が動作しないときは、以下の手順でパソコンをチェックしてください。

1 USB ケーブルをパソコンにしっかりと接続し、本製品の電源をオンにします。

2 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。

＜ Windows Vista ＞
［スタート］－［コントロールパネル］－［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックします。

＜ Windows XP ＞
［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックし、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックして、［プリンタと FAX］をクリックします。

＜ Windows 2000 ＞
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

① 印刷待ちのデータがありませんか？

パソコンに印刷待ちのデータが残っていると、印刷が始まらないときがあります。データが残っているときは、一旦取り消してください。

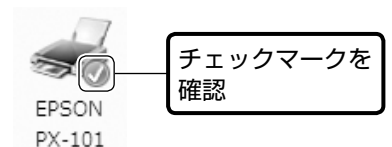
1 上記画面内の［EPSON PX-101］アイコンをダブルクリックします。

2 印刷待ちのデータが残っているときは、データを右クリックして、［キャンセル］または［印刷中止］などをクリックします。

＜画面例：Windows Vista ＞

次の項目をチェック

②「通常使うプリンタ」の設定になっていますか？

1 ［プリンタ］フォルダの［EPSON PX-101］アイコンにチェックマークが付いていることを確認します。

2 マークが付いていないときは、アイコンを右クリックし、［通常使うプリンタに設定］をクリックしてチェックを付けます。

③ プリンタが［一時停止］の状態になっていませんか？

1 **［プリンタ］フォルダの［EPSON PX-101］アイコンを右クリックして、一時停止の状態でないことを確認します。**

＜ Windows XP・Windows Vista ＞

※［印刷の再開］が表示されているときは一時停止の状態です。

＜ Windows 2000 ＞

［一時停止］にチェック（✔）が付いているときは一時停止の状態です。

2 **［一時停止］になっているときは、一時停止を解除します。**

＜ Windows XP・Windows Vista ＞
［印刷の再開］をクリックします。

＜ Windows 2000 ＞
［一時停止］をクリックしてチェック（✔）を外します。

次の項目をチェック

④［オフライン］の状態になっていませんか？

Windows XP･Windows Vistaの場合のみご確認ください。

1 **[プリンタ]フォルダの[EPSON PX-101]アイコンを右クリックして､オフラインの状態でないことを確認します。**

※［プリンタをオンラインで使用する］が表示されているときはオフラインの状態です。

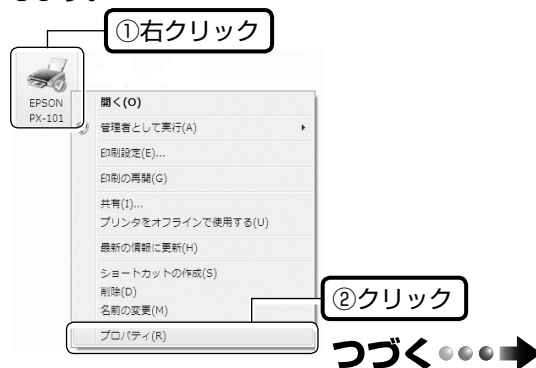
2 **オフラインの状態になっているときは、［プリンタをオンラインで使用する］をクリックします。**

オンラインの状態になります。

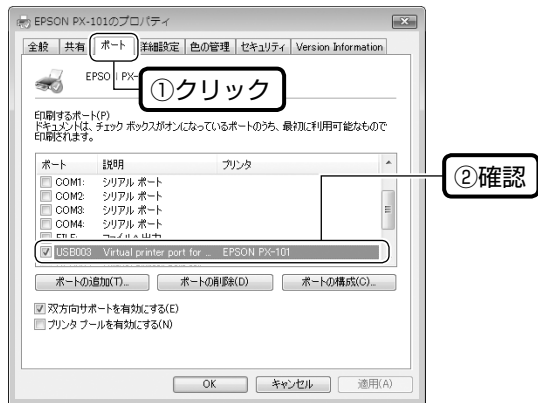
次の項目をチェック

⑤ 印刷先（ポート）の設定は正しいですか？

印刷先が［LPT1（プリンタポート)］などの間違ったポートに設定されていると印刷できません。印刷先が正しくUSBポートに設定されているかご確認ください。

1 **[プリンタ]フォルダの[EPSON PX-101]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。**

つづく

2 **印刷先（ポート）の設定を確認します。**

［ポート］タブをクリックし、［USBxxx EPSON PX-101］（x には数字が入ります）が選択されていることを確認します。

⑥ もう一度印刷を開始してください

以上を確認しても印刷できないときは、プリンタドライバをインストールし直してください。

☞ 28 ページ「ドライバの再インストール」

!重要

- ［ポートの追加］によるポートの設定は行わないでください。

Mac OS X での確認方法

印刷を開始しても何も印刷されない、本製品が動作しないときは、以下の手順でパソコンをチェックしてください。

印刷のステータスが［一時停止］になっていませんか？

1 **［アップル］メニューから［システム環境設定］をクリックし、［プリントとファクス］をダブルクリックします。**

2 **プリンタリストから「一時停止中」のプリンタドライバをクリックします。**

3 **［プリンタを再開］をクリックします。**

参考

Mac OS X v10.4 以前の場合は、［プリンタ設定ユーティリティ］を表示し、停止中のプリンタドライバをダブルクリックします。表示される画面から［ジョブを開始］をクリックします。

もう一度印刷を開始してください

上記を確認しても印刷できないときは、プリンタリストから該当プリンタを削除して、プリンタドライバをインストールし直してください。

☞ 28 ページ「ドライバの再インストール」－「②再インストール」

ドライバの再インストール

前項を確認しても印刷できないときは、プリンタドライバをインストールし直してください。

① ドライバの削除

インストールされているドライバを削除します。

＜ Windows Vista ＞
［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックし、［プログラム］の［プログラムのアンインストール］をクリックします。削除するドライバをクリックして［アンインストール］をクリックします。

＜ Windows XP ＞
［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックし、［プログラムの追加と削除］をクリックします。削除するドライバを選択して［削除］をクリックします。

＜ Windows 2000 ＞
［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックし、［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。［プログラムの変更と削除］をクリックして、削除するドライバをクリックし、［追加と削除］をクリックします。

② 再インストール

■ 付属の『ソフトウェア CD-ROM』からインストールする場合

12 ページの『3. パソコンとの接続・ソフトウェアのインストール』の手順 3 以降をご覧ください。

■ エプソンのホームページからダウンロードしてインストールする場合

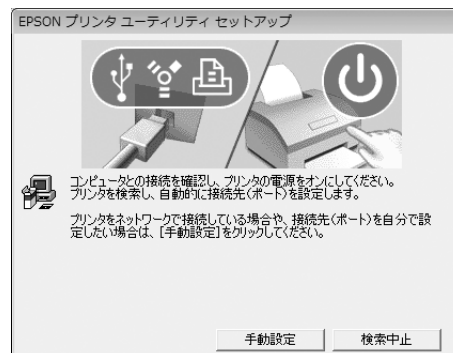
1 **以下のホームページにアクセスし、［ドライバ・ソフトウェアのダウンロード］をクリックします。**

＜ http://www.epson.jp/support/ ＞

2 **製品名・お使いの OS を選択して、ドライバをダウンロードし、インストールします。**

詳しくは、ダウンロードページの「ダウンロード方法・インストール方法」を必ずご確認ください。

参考

インストール時に以下の画面が表示されたときは、本製品の電源をオンにしてください。

なお、［手動設定］・［検索中止］をクリックしたり、電源をオンにしなかったときは、接続先（ポート）の設定を確認してください。

☞ 26 ページ「⑤印刷先（ポート）の設定は正しいですか？」

以上で、操作は終了です。

詰まった用紙の取り除き方法

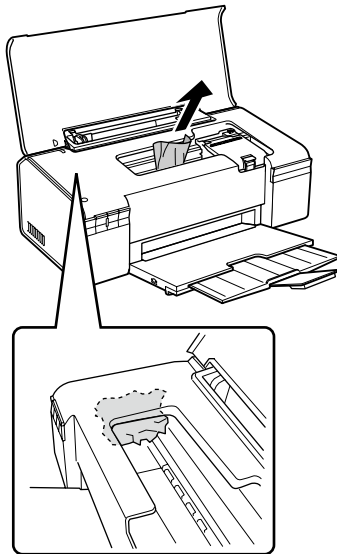
!重要

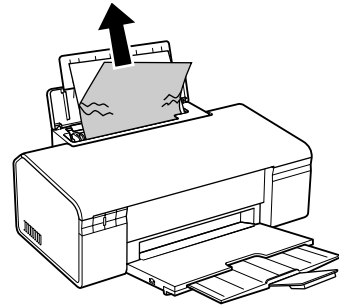
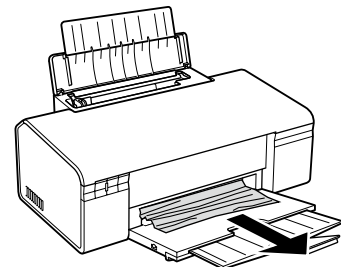
- パソコン画面にメッセージが表示されているときは、指示に従って操作してください。
- 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張ると、本製品が故障することがあります。

詰まっている箇所を順番に確認して取り除いてください。

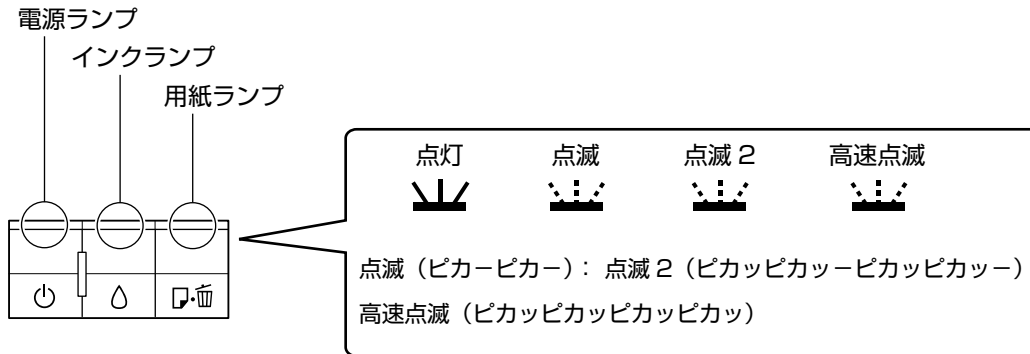
内部に詰まっているとき

1 **プリンタカバーを開けます。**

2 **用紙をゆっくりと引き抜きます。**

内部に用紙がないかのぞいて確認

給紙口に詰まっているとき

排紙トレイの奥に詰まっているとき

ランプ表示

本製品の状態をランプの点灯、点滅によって確認することができます。エラーが発生したときは、下表の通り対処してください。なお、パソコン画面でもエラーの詳細が表示されますので、合わせてご確認ください。
『パソコンでの印刷ガイド』（電子マニュアル）－「メンテナンス」

本書では、ランプの表示状態を以下のように表しています。

正常な状態

電源ランプ	状態
点灯	印刷データ待ちの状態です。
点滅	印刷中・インクカートリッジ交換中・ヘッドクリーニング中・給排紙中のいずれかの状態です。
高速点滅	本製品が終了処理をしている状態です。数秒間待つと消灯します。

エラーの状態

インクに関するエラー

インクランプ	状態	対処
点灯	いずれかのインク残量が限界値以下になったか、インクカートリッジがセットされていません。	新しいインクカートリッジに交換してください。
	新しいインクカートリッジをセットしても、インクカートリッジが正しく認識されていません。	もう一度インクカートリッジをセットし直してみてください。
	本製品では使用できないインクカートリッジがセットされています。	本製品で使用できるインクカートリッジをセットしてください。
点滅	いずれかのインクが残り少なくなりました。	新しいインクカートリッジを準備してください。

用紙に関するエラー

用紙ランプ	状態	対処
点灯	用紙がセットされていません。または用紙が重なって給紙されています。	用紙を正しくセットして、【用紙】ボタンを押してください。
点滅	用紙が詰まりました。	以下を参照して、詰まっている用紙を取り除いてください。 29 ページ「詰まった用紙の取り除き方法」

その他のエラー

インクランプ	用紙ランプ	状態	対処
点滅 2	点滅 2	速度優先で印刷している（プリントヘッドが高速で動いている）ときに、プリンタカバーが開けられました。	プリンタカバーを閉じてください。 印刷が再開されます。
高速点滅	高速点滅	インクカートリッジセット部が正常に動作していません。またはその他のエラーが発生しました。	プリンタの電源をオフにしてから、印刷待ちのデータをすべて削除してください。プリンタカバーを開けて、プリンタ内部に用紙などが詰まっていたら取り除き、電源を入れ直してください。 29 ページ「詰まった用紙の取り除き方法」
交互点滅		プリンタ内部の部品調整が必要です。（廃インク吸収パッド*1 の吸収量が限界に達しました。*2）	お客様ご自身による交換はできません。お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへ、廃インク吸収パッドの交換をご依頼ください。 39 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

＊ 1： クリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品です。

＊ 2： お客様のご使用頻度等によって期間は異なりますが、廃インク吸収パッドの交換が必要になります。上記ランプ状態になる前にパソコン画面に「廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。」とメッセージが表示されます。メッセージが表示されたら、お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターにお早めに交換をご依頼ください。保証期間経過後は有償となります。なお、パッドの吸収量が限界に達した場合、インクがあふれることを防ぐため、パッドを交換するまで印刷ができないようになっています。

トラブル対処

電源のトラブル

症状・トラブル状態	確認・対処方法
電源が入らない 電源ランプが点滅・点灯しない	●【電源】ボタンを少し長めに押してください。 ● 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 ● 壁などに固定されているコンセントに直接接続してください。
電源が切れない	●【電源】ボタンを少し長めに押してください。 それでも電源が切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、プリントヘッドの乾燥を防ぐため、電源を入れ直して【電源】ボタンでオフにしてください。

用紙が汚れる

製品内部が汚れると、印刷結果の汚れや給紙不良の原因になります。以下の手順で通紙（給排紙）を行い、内部をクリーニングしてください。

1. **A4 サイズの普通紙（コピー用紙など）をセットします。**

2. **【用紙】ボタンを押します。**
※用紙にインクの汚れが付かなくなるまで、手順 1 ～ 2 を繰り返してください。

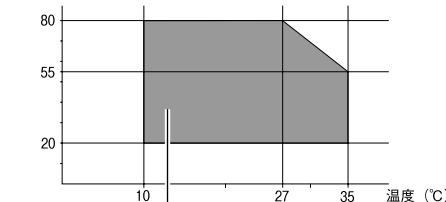
!重 要
- 製品内部は布やティッシュペーパーなどでふかないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

給紙・排紙のトラブル

症状・トラブル状態	確認・対処方法
用紙が詰まった	● 無理に引っ張らずに、以下のページの手順に従って取り除いてください。 ☞ 29 ページ「詰まった用紙の取り除き方法」
斜めに給紙される 重なって給紙される 用紙が給紙されない 用紙が排出されてしまう	● 用紙を正しくセットしてください。特に、用紙のセット時には必ずエッジガイドを合わせてください。 ☞ 17 ページ「用紙のセット」 ● 本製品で印刷できる用紙をお使いください。 ☞ 14 ページ「使用できる印刷用紙」 ● 設置場所や使用環境に問題がないかご確認ください。 適正な環境で使用しないと、給紙不良の原因になります。 ☞ 35 ページ「総合仕様」－「動作時の環境」 ● 製品内部のローラが汚れている可能性があります。 お使いのエプソン製専用紙に、クリーニングシートが添付されているときは、クリーニングシートを使ってローラをクリーニングしてください。 ☞ 32 ページ「用紙が汚れる」 クリーニングシートは、以下からお買い求めいただけます。 エプソンダイレクト＜ http://www.epson.jp/shop/ ＞ 商品名：PX/PM 用クリーニングシート

その他のトラブル

- 印刷できない
- 印刷品質・結果が悪い
  - ▶ 印刷品質が悪い
  - ▶ 印刷面がこすれる・汚れる
  - ▶ 印刷位置がずれる・はみ出す
- 印刷時のその他のトラブル

☞『パソコンでの印刷ガイド』（電子マニュアル）－「トラブル解決」

製品の仕様とご注意

総合仕様

ノズル配列	黒インク：180 ノズル× 2 カラー　：59 × 3 色
インク色	ブラック× 2、シアン、マゼンタ、イエロー
最高解像度	5760＊× 1440dpi ＊：最小 1/5760 インチのドット間隔で印刷します。
最小ドットサイズ	3pl（ピコリットル）
インターフェイス	USB 2.0 ハイスピード× 1
定格電圧	AC100V
定格周波数	50 ～ 60Hz
定格電流	0.6A
消費電力	印刷時　　：約 15W（ISO/IEC24712 印刷パターン） 電源オフ時：約 0.2W
製品外形寸法	収納時：幅 435mm ×奥行き 250mm ×高さ 161mm 使用時：幅 435mm ×奥行き 512mm ×高さ 302mm
製品質量	約 3.8kg（インクカートリッジ、電源コード含まず）
動作時の環境	温度：10 ～ 35℃ 湿度：20 ～ 80%（非結露） 湿度（%）80 / 55 / 20　温度（℃）10 / 27 / 35 この範囲でお使いください。
保管時の環境	温度：－ 20 ～ 40℃ 湿度：5 ～ 85%（非結露）
省資源機能	両面印刷機能、割付印刷機能、縮小印刷機能の使用により、印刷用紙の使用枚数を削減できます。

適合規格、規制

■ 電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

■ 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

ご注意

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。 本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条 など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

商標について

- Mac OS、Macintosh は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- EPSON PRINT Image Matching は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

表記について

Windows

- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版

本書中では、以上の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 2000」「Windows XP」「Windows Vista」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS

- 本製品は、Mac OS X v10.3.9 以降に対応しています。
- 本書中では、上記を「Mac OS X」と表記しています。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

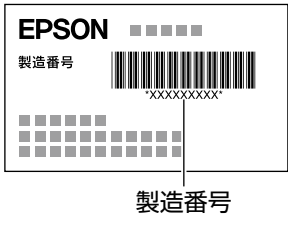
サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。
39 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

■ マニュアルのダウンロードサービス

製品マニュアル（取扱説明書）の最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。
< http://www.epson.jp/support/ >

「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）

お問い合わせ前の確認事項

必ず以下のトラブル対処方法をご確認ください。
25 ページ「困ったときは」
『パソコンでの印刷ガイド』（電子マニュアル）

それでもトラブルが解決しないときは、以下の事項をご確認の上、お問い合わせください。

①本製品の型番	PX-101
②製造番号	EPSON ■■■■■ 製造番号 *XXXXXXXXX* 製造番号
③どのような操作	□パソコンから印刷　□その他（　）
④印刷データ	□写真　□文章　□その他（　）
⑤エラー表示	□ランプ　□パソコン画面 メッセージ内容：
⑥用紙の種類	□普通紙　□写真用紙　□ハガキ　□その他（　）
⑦用紙のサイズ	□ A4　□ハガキ　□ L 判　□その他（　）

お問い合わせ窓口

■ 本製品に関するお問い合わせ先

カラリオインフォメーションセンター
39 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

修理・アフターサービスについて

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は､製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。
故障の状況によっては弊社の判断により、製品本体を、同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。なお、同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。
※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスに関しての受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
●お買い求めいただいた販売店
●エプソン修理センター（39 ページの一覧表をご覧ください）
受付日時：月曜日～金曜日（土日祝日・弊社指定の休日を除く）　9：00 ～ 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。
詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込・送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドアサービス	• 指定運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金＋修理代）

!重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

本製品に関するお問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】　050-3155-8011

【受付時間】　月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5250へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所　在　地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 http://www.epson.jp/support/
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター：0263-86-7660　・東京修理センター：042-584-8070　・福岡修理センター：092-622-8922

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

【電話番号】　050-3155-7150

【受付時間】　月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日は除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。
上記番号をご利用できない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけください。

○スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内
東京　TEL(03)5321-9738　　大阪　TEL(06)6120-6057
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/school/

○ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/
エプソンスクエア新宿　　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

○消耗品のご購入
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。（2007年9月現在）

○FAXインフォメーション　エプソン製品の情報をFAXにてお知らせします。
札幌(011)221ー7911　東京(042)585ー8500　名古屋(052)202ー9532　大阪(06)6397ー4359　福岡(092)452ー3305

○エプソンディスクサービス
各種ドライバを郵送でお届けします。お申し込み方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5
コンシューマ(IJP)　2008.06

付録

インクカートリッジの型番

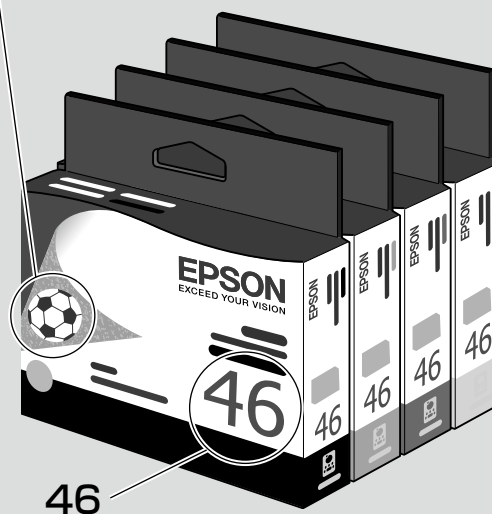
ブラック	:ICBK46
シアン	:ICC46
マゼンタ	:ICM46
イエロー	:ICY46

お得な４色パックもあります。

４色パック	:IC4CL46

・４色パックには各色１本ずつ入っています。

※本製品はブラックインクを常時２本使用します。

イメージ写真：サッカーボール

【インクカートリッジは純正品をお勧めします】
プリンタ性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンタ本体や印刷品質に悪影響がでるなど、プリンタ本体の性能を発揮できないことがあります。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品では、プリンタドライバなどでインク残量が表示されないことがあります。

インクカートリッジの回収について

学校に持っていこう！

郵便局に持っていこう！

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。
より身近に活動に参加いただけるように、店頭回収ポストに加え、郵便局や学校での回収活動を推進しています。使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。
回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
< http://www.epson.jp/inkrecycle/ >

本製品は、PRINT Image Matching III に対応しています。
PRINT Image Matching に関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。
PRINT Image Matching に関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。

Printed in XXXXX